

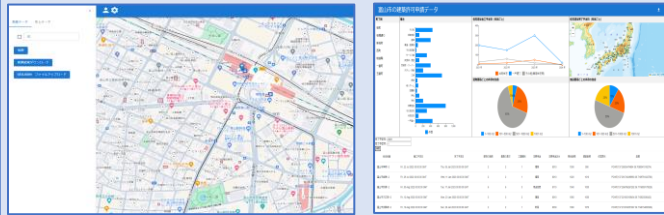
NECネッツエスアイ株式会社

・事業・サービス概要

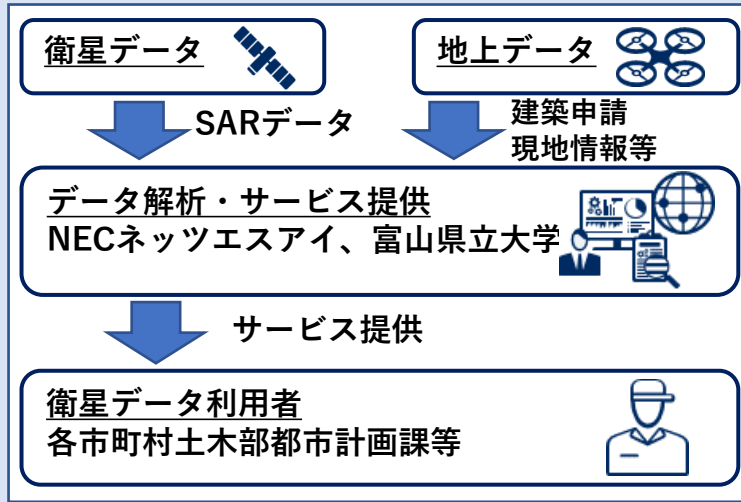
・事業名：土地利用の現況把握と付加価値情報提供サービス

概要：富山市中心市街地、その周辺で頻繁に発生する建築行為や滅失、新規建築物の種類を、広域且つ定期的に把握し、都市計画のベースとなる基礎情報を提供する。人口減少が進む富山市では、割高な都市管理の行政コスト、過度な自動車依存による公共交通の衰退等の課題を抱えており、これらを解決するためコンパクトシティを目指している。同サービスにより、各種施策の進捗確認が容易になるため、より質の高い施策の立案に寄与する。

・作成アプリケーションイメージ



・提供サービスイメージ



・ヒアリング調査結果・ニーズ

富山県・富山市での土地利用に関する業務

土地利用関連の申請を受領する毎に発生

地図画像と書類を見比べ**目視で該当箇所を確認**

建物や土地の利用方法が問題ないか**実際に現地に行き確認**

土地情報が必要な業務

都市計画：**1~5年に1程度**

税務情報：**高頻度**

インフラ監視：**高頻度**

3D都市モデル：**高頻度**

民間企業(不動産関係)の業務

衛星画像を利用できそうな業務

土地の**価値予想**

大型商業施設の管理

太陽光パネルの管理

提供サービス	ターゲット
3D都市モデルへの変状データ提供	国土交通省 各自治体
都市計画基礎調査データの提供	各市町村 都市計画課
建築申請にない変状情報の提供	各自治体 (税務関連業務)

・次年度以降のスケジュール

令和6年度
前期

- ・アルゴリズムの精度向上(通年)
- ・3D都市モデルの検討・Plateauへの参画(通年)
- ・衛星データ解析基盤との連携検討および実装

令和6年度
後期

- ・全国展開やサービス拡大に向けたリサーチ・提案活動
- ・ユーザビリティ向上
- ・衛星データ解析基盤でのサービス開始

令和7年度
以降

- ・販促活動による全国展開
- ・3D都市モデルおよびその他サービス拡大

・課題、次年度以降の取り組み

・アルゴリズムの精度向上

建造物を検出するために必要な精度(分解能含む)やSAR衛星の撮像に起因するノイズ、レイオーバー、レーダーシャドウ等の影響軽減が必要である。

また現地調査や建築確認申請のデータ化で、より多くの教師データを取得することで精度向上を進める必要がある

・ユーザビリティの向上

アプリケーションの表示・検索・分析機能について、想定ユーザからコメント、一定の評価を頂けたが、ユーザビリティを向上させるために、都市計画課での実務の深堀や都市計画課以外の実務の情報を更に入手し機能や精度面を含む仕様調整が必要である。

・サービス拡大

デジタル化(空間情報)のインプットの一つとして、3D都市モデル等との連携を考えているが、導入に至っていないため、Plateauコンソーシアム等への参画を通じて3D都市モデルに向けたスキームを確立する